



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイトホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 3371 URL <https://www.softcreate-holdings.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐藤 淳 TEL 03-3486-0606  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 25,151	% 11.0	百万円 4,562	% 15.8	百万円 4,893	% 18.3	百万円 2,927	% 14.9
2025年3月期第3四半期	百万円 22,654	% 9.1	百万円 3,941	% △3.2	百万円 4,137	% △4.3	百万円 2,548	% △3.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,149百万円 (25.4%) 2025年3月期第3四半期 3,308百万円 (△8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 117.41	円 銭 114.60
2025年3月期第3四半期	円 銭 101.82	円 銭 100.80

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 38,476	百万円 27,354	% 60.8
2025年3月期	百万円 35,592	百万円 24,598	% 58.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 23,391百万円 2025年3月期 20,831百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 27.50	円 銭 —	円 銭 27.50	円 銭 55.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 31.00	円 銭 —	円 銭 31.00	円 銭 62.00
2026年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 31.00	円 銭 62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 33,500	% 8.2	百万円 6,000	% 9.1	百万円 6,200	% 7.6	百万円 3,780	% 6.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期 3Q	27,550,278株	2025年3月期	27,550,278株
2026年3月期 3Q	2,514,688株	2025年3月期	2,639,011株
2026年3月期 3Q	24,936,510株	2025年3月期 3Q	25,025,813株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の状況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、企業収益の改善とともに雇用・所得情勢は底堅く、個人消費も持ち直すなど緩やかな景気回復が継続しました。また、大手企業を中心とした投資意欲が旺盛であるほか、インバウンド需要回復などの前向きな動きはあるものの、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇及び日本銀行の金融緩和政策の見直しに対する警戒感、中国経済の先行き懸念や長期化するウクライナ情勢と中東情勢の不安定化に伴い、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するIT業界は、企業のECサイト構築需要の高まりや、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA等のDX推進など、企業等の事業拡大や競争力強化に向けた戦略的なIT投資は活発化しております。

このような状況の中で、当社グループは国内市場シェアNo.1のECサイト構築プラットフォーム「ecbeing」の提供やECサイトの売上拡大のための施策となるクラウドサービス（SaaS型）の提供を推進してまいりました。そのほか、生成AI市場の世界的な需要急拡大を背景として当社独自で開発した企業向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」の提供や、企業のデジタル変革推進への取り組みに関連した企業内情報システムサービス「SCクラウド」、「X-pointクラウド」の提供を推進するなど、ECソリューション事業及びITソリューション事業の売上拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は251億51百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益は45億62百万円（同15.8%増）、経常利益は48億93百万円（同18.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億27百万円（同14.9%増）となりました。

当四半期連結累計期間におけるセグメントの業績の概要は、次のとおりであります。

#### (ECソリューション事業)

国内市場シェアNo.1のECサイト構築パッケージ「ecbeing」の販売及びECクラウドサービス「マルカート」の提供や、ECサイトの売上拡大施策となるビジュアルマーケティング「visumo」、レビュー最適化ツール「Revico」、オムニチャネル分析ツール「Sechstant」等のクラウドサービス（SaaS型）を提供し、トータル的なECソリューションを提供しております。

ECソリューション事業は、ECサイト構築売上高が伸長したことや、ECサイトの売上拡大施策となるクラウドサービス売上高が伸長したこと等により、売上高は133億59百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益は35億20百万円（同14.4%増）となりました。

#### (ITソリューション事業)

当社グループの独自サービスである「SCクラウド」、ワークフローサービス「X-pointクラウド」等のクラウドサービス（SaaS型）の提供をしております。そのほか、セキュリティ・インフラ構築や当社グループが独自で開発したプロダクト製品「AgileWorks」、「L2B1ocker」を販売しております。

ITソリューション事業は、クラウドサービス売上高が伸長したことや、セキュリティ・インフラ構築売上高の伸長により、売上高は117億91百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は22億46百万円（同12.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の変動について)

当四半期連結会計期間末の資産合計は384億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億83百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が16億61百万円、投資有価証券が14億55百万円増加したこと等によるものであります。

(負債の変動について)

当四半期連結会計期間末の負債合計は111億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円の増加となりました。これは、主に未払法人税等が5億96百万円減少したものの、契約負債が1億69百万円、流動負債のその他に含まれる繰延税金負債が4億9百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産の変動について)

当四半期連結会計期間末の純資産合計は273億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億56百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が14億68百万円、その他有価証券評価差額金が8億52百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、2025年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,958,286	16,619,883
受取手形、売掛金及び契約資産	6,681,513	5,991,981
電子記録債権	116,524	156,395
有価証券	189	202
商品	360,638	433,492
その他	1,717,967	1,670,725
貸倒引当金	△3,935	△3,175
流動資産合計	23,831,184	24,869,505
固定資産		
有形固定資産	297,586	289,006
無形固定資産		
のれん	114,520	93,047
その他	2,453,953	2,834,684
無形固定資産合計	2,568,473	2,927,732
投資その他の資産		
投資有価証券	7,349,334	8,805,195
その他	1,554,045	1,592,585
貸倒引当金	△7,774	△7,774
投資その他の資産合計	8,895,605	10,390,006
固定資産合計	11,761,664	13,606,745
資産合計	35,592,849	38,476,251
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,341,561	2,020,946
契約負債	1,912,310	2,082,115
未払法人税等	1,213,238	616,937
賞与引当金	842,720	445,637
その他	2,245,675	3,059,549
流動負債合計	8,555,505	8,225,186
固定負債		
役員退職慰労引当金	871,301	930,279
退職給付に係る負債	1,075,496	1,064,304
その他	492,228	902,152
固定負債合計	2,439,026	2,896,736
負債合計	10,994,532	11,121,922
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	2,157,171	2,172,580
利益剰余金	18,791,152	20,260,009
自己株式	△3,366,630	△3,168,943
株主資本合計	18,435,795	20,117,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,360,306	3,212,700
退職給付に係る調整累計額	35,506	60,887
その他の包括利益累計額合計	2,395,812	3,273,588
新株予約権	552,400	533,509
非支配株主持分	3,214,308	3,429,482
純資産合計	24,598,317	27,354,328
負債純資産合計	35,592,849	38,476,251

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	22,654,608	25,151,282
売上原価	13,314,315	14,844,583
売上総利益	9,340,293	10,306,698
販売費及び一般管理費	5,398,480	5,744,041
営業利益	3,941,812	4,562,657
営業外収益		
受取利息	787	7,392
受取配当金	75,249	79,773
貸倒引当金戻入額	709	937
為替差益	—	96
協賛金収入	36,592	74,279
持分法による投資利益	85,780	167,997
その他	11,529	8,436
営業外収益合計	210,648	338,913
営業外費用		
自己株式取得費用	1,120	—
為替差損	165	—
損害補償金	1,259	—
上場関連費用	12,500	—
投資事業組合運用損	—	7,862
その他	0	128
営業外費用合計	15,045	7,990
経常利益	4,137,414	4,893,579
特別利益		
保険解約返戻金	24,287	—
投資有価証券売却益	112,689	—
新株予約権戻入益	754	8,926
特別利益合計	137,731	8,926
特別損失		
固定資産除却損	1,436	3,779
投資有価証券売却損	139	—
特別損失合計	1,576	3,779
税金等調整前四半期純利益	4,273,569	4,898,727
法人税、住民税及び事業税	1,216,983	1,431,168
法人税等調整額	173,235	195,584
法人税等合計	1,390,218	1,626,752
四半期純利益	2,883,351	3,271,974
非支配株主に帰属する四半期純利益	335,192	344,267
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,548,159	2,927,707

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,883,351	3,271,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	465,099	852,361
退職給付に係る調整額	△40,053	25,380
持分法適用会社に対する持分相当額	127	33
その他の包括利益合計	425,173	877,775
四半期包括利益	3,308,525	4,149,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,975,041	3,806,868
非支配株主に係る四半期包括利益	333,483	342,881

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション 事業	ITソリューション 事業			
売上高					
一時点で移転される財	556,428	2,844,589	3,401,017	—	3,401,017
一定の期間にわたり移転 される財	11,734,736	7,269,279	19,004,016	—	19,004,016
顧客との契約から生じる 収益	12,291,164	10,113,869	22,405,034	—	22,405,034
その他の収益	—	249,574	249,574	—	249,574
外部顧客への売上高	12,291,164	10,363,443	22,654,608	—	22,654,608
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,716	125,496	132,212	△132,212	—
計	12,297,881	10,488,940	22,786,821	△132,212	22,654,608
セグメント利益	3,076,830	2,001,944	5,078,774	△941,360	4,137,414

(注) 1 セグメント利益の調整額△941,360千円は、セグメント間取引△85,382千円、その他調整額△3,487千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△852,489千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ITソリューション事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間より、システムワークスジャパン株式会社の株式の取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの発生額は143,150千円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	E Cソリューション 事業	I Tソリューション 事業			
売上高					
一時点で移転される財	680,954	3,311,560	3,992,514	—	3,992,514
一定の期間にわたり移転 される財	12,678,889	8,167,575	20,846,465	—	20,846,465
顧客との契約から生じる 収益	13,359,843	11,479,135	24,838,979	—	24,838,979
その他の収益	—	312,302	312,302	—	312,302
外部顧客への売上高	13,359,843	11,791,438	25,151,282	—	25,151,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,322	138,518	146,840	△146,840	—
計	13,368,166	11,929,956	25,298,122	△146,840	25,151,282
セグメント利益	3,520,066	2,246,807	5,766,874	△873,294	4,893,579

(注) 1 セグメント利益の調整額△873,294千円は、セグメント間取引△112,238千円、各報告セグメントに配分して  
いない全社費用△761,055千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理  
費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	872,130千円	1,042,605千円
のれんの償却費	21,472千円	21,472千円